

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表：平成31年1月31日

事業所名 こどもサポート「きらり」太田事業所

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			法令を遵守したスペースを確保しています。
	②	職員の配置数は適切であるか	6			法令で必要とされる配置をしています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	5		1	現在利用されている児童の利用に支障はないですが、段差等あり留意しています。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			PDCA にもとづいた業務改善を図るよう努めています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			利用者、保護者の思いを尊重し、運営に生かせるよう努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5		1	保護者向け満足度調査は実施していますが、第三者評価は未実施です。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			年間研修計画を作成し実施しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			利用者の状態、本人・保護者の意向に沿って支援プランを作成し提供しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			統一したアセスメントシートを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			課題解決に向けたプログラムをチームで協議し立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			利用者ファーストで工夫しています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6			利用者・保護者の意向を踏まえ柔軟に対応しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			まさにそのように組み合わせ、本人・保護者から評価を得ています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			事前に打合せを行い、良質な支援提供に心がけています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	5	1		支援終了後、退社までの 30 分間で掃除や利用者の送り記録を行っていますので、

					緊急事項以外は、翌日の打ち合わせで共有します。
⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			記録を適切に残し、利用者の小さな変化を見逃さず、さらなる成長につなげるよう努めています。

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			利用者の状態に応じて3ヶ月に一度モニタリングを行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	6			適切な支援に努めています。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			常に主担当と児発管が出席しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6			必用に応じて適時・適切に行うように努めています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5	1		緊急時以外、事業所が直接医療機関と連携することはまれですが、保護者を介しての情報を共有しています。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6			適時、必用に応じて連携しています。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	1		これまでそのようなケースがありませんが、そのような状況が生じた場合は、適切に対応したいと思います。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5		1	児発管が必要に応じて連携を図り、職員に情報提供しています。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	1	1	イベントで児童館を利用したことはありますが、定期的に交流する機会はありません。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5	1		地域の放デイ部会に所属し、定期的に会議に参加しています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			できるだけ細やかに連絡しあい、児童の成長を支援しています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6			必要に応じて関係機関とも連携して取り組んでいます。
保護	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時等に説明しています。

者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			傾聴し、必要に応じて助言をし、了承のもと関係機関と連携して解決を目指します。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	4	1	1	今後、保護者会の開催について、どのように実施していくか検討したいと思います。
非常時等の対応	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			苦情に対しては真摯に受け止め、丁寧に対応し、必要に応じて改善につなげるよう努めています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5	1		月間スケジュールを配布したり、ブログを随時更新したりしています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6			個人情報保護を徹底しています。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			良質な情報伝達に努めています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4		2	イベントを定期的に行っていた時は、住民を招待したり、ボランティアを受け入れていました。今後の対応を検討します。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			研修を行うとともに、マニュアルの整備と保護者への周知に努めたいと思います。
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			毎月避難訓練（火災、地震、水害、不審者など）を計画し実施しています。	
④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			毎年1回は実施します。また利用者状況によりその都度話し合っています。	
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			マニュアル・ガイドラインに沿って、保護者にもご了承いただき、慎重に対応しています。	
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6			利用開始前に保護者に聞き取り、アセスメントにて共有しています。	
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6			共有し、より大きな事故を未然に防ぐよう努めています。	

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：平成31年1月31日

事業所名 こどもサポート「きらり」太田事業所 保護者等数（児童数）7人 回収数6 回収率 85.7%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6			
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	6			
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3		
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	6			
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	6			
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	2	
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	6			
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5			
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6			
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	1		
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	6			
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6			
⑭	個人情報に十分注意しているか	6				

非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6			
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	2		
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	5		1	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	6			

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。